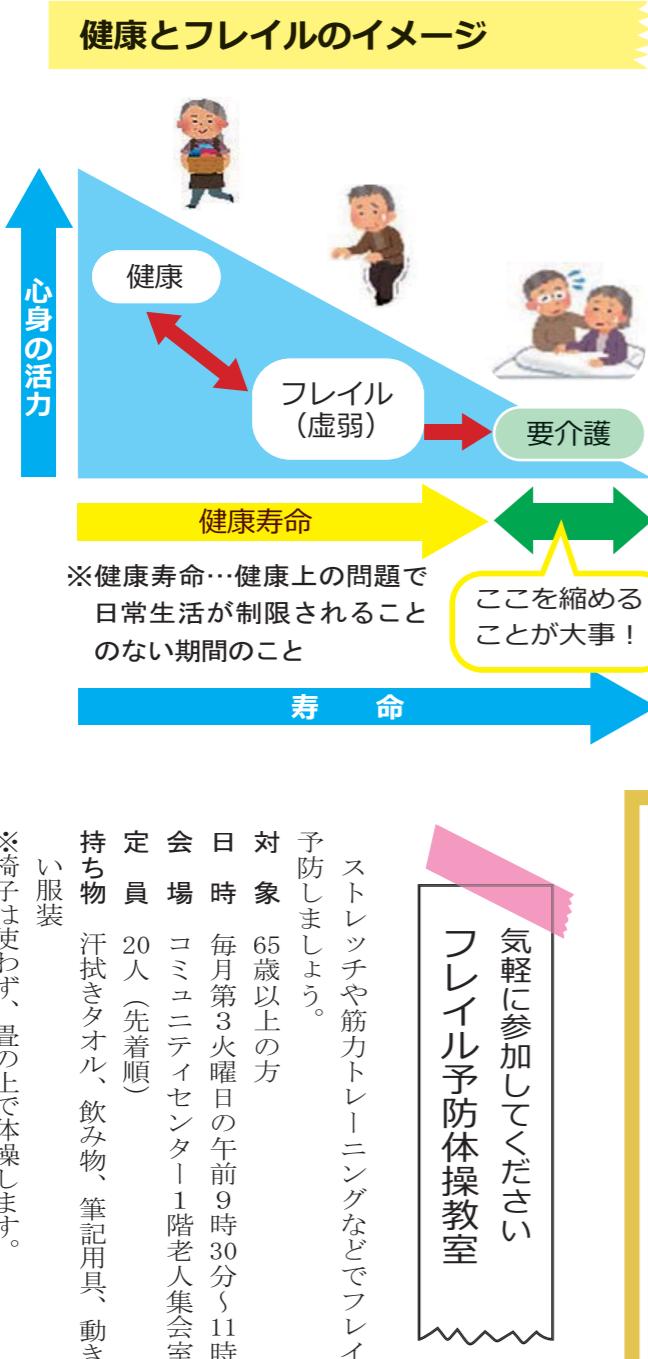


フレイル・認知症を 予防しましょう！

問合せ 高齢福祉介護課介護予防・地域支援係内 456

特に記載がない場合は受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時です。申込みの記載がない場合は無料です。

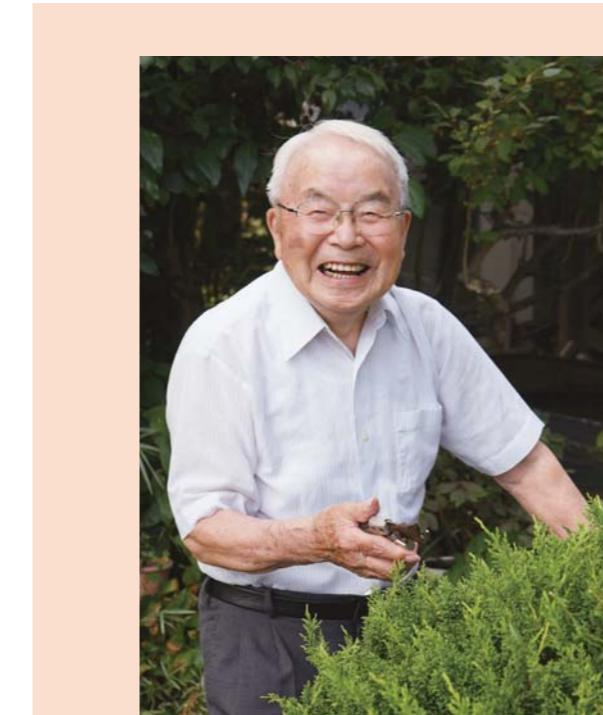


高齢になつて、運動機能や認知機能が低下した状態のことを「フレイル（虚弱）」といいます。

新型コロナウイルス感染症予防のため、外出を控え、自宅で過ごす時間が長くなると、運動や人と交流する機会が減つて、「フレイル」や「認知症」などの状態を招く恐れがあります。

「フレイル」の予防・改善のヒントや方法をお知らせします。

フレイルとは



▲庭の手入れをする石田さん
大正9年生まれ。羽村で生まれ育ち、70年以上農業を営んできました。1世紀を生きてきた笑顔は温かく、周囲を和ませてくれます。(2020年8月27日撮影)

令和2年度中に100歳を迎える方を紹介します。これからもどうぞお元気でお過ごしください。

一步一歩踏みしめるように歩く石田良實さん。歩みこそゆっくりですが、顔色もよく、挨拶すると柔軟な笑顔が返つきました。

—100歳おめでとうございます。とてもお元気ですね。どんな毎日をお過ごしですか。

石田 今年は暑いのであまり外には出でないけれど、畠の世話をしたり、盆栽や庭の手入れをするのが楽しいね。前は油絵も描いていたよ。よく絵の仲間と庭の桜の下で花見をしました。

—これまでの100年を振り返っていかがですか。特に印象に残っていることは。自分の誕生日にお赤飯を炊いたこともあります。

石田 良いことばっかりだなあ。印象に残っていることでは、戦争中、皇

ご家族と一緒に住まいですが、着替えや入浴、洗濯など、自分の身の回りのことは自分でするという良實さん。身だしなみにも気を配っています。

12年前に奥様を亡くされから、食事の支度もするようになったそうですが。自分の誕生日にお赤飯を炊いたこともあります。

—これまでの100年暮らしてきた羽村について、どう感じていますか。

石田 最近は、地つ子（羽村で生まれ育っている人）が少なくなったよ。でも、いつも思うけれど。いろんな所から引っ越してきているんだね。知り合いにも鳥取の方から来た人がいて、そんな遠くから驚きました。でも、やっぱり羽村は気持ちのいい人ばかりで、良い所だね。

居の警備をする近衛兵をしていたこと。上皇様がまだ小さくて皇太子でいらしたときに、すぐ近くで敬礼したことがあったよ。

—100年暮らしてきた羽村について、元気の秘訣は。

石田 あまり色々なことを難しく考えず、ぼーっとすることかな（笑）。畠とか、自分でできることは何でも自分でやっていきたいね。

石田さんの元気の秘訣は、ストレスを溜めずになるべく体を動かし、毎日を積極的に過ごすことなのだそうです。これからも、楽しみながら、いつまでもお元気でお過ごしください。

100年、良いことばっかり

表紙の写真から 石田 良實さん

は、今年で100歳。毎日の暮らしや元気の秘訣についてお話を伺いました。

表紙の写真撮影に協力していただいた石田良實さん

問合せ 広報広聴課広報係内 338